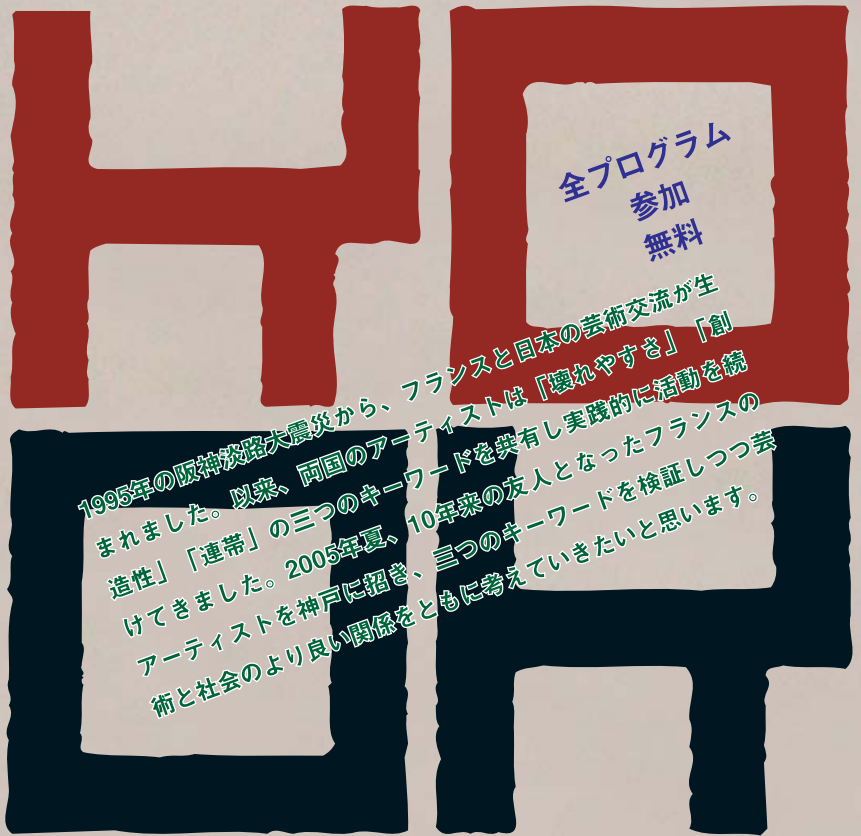


Acte Kobe Project 2005

JULY 1st--18th



1995年の阪神淡路大震災から、フランスと日本の芸術交流が生まれました。以来、両国のアーティストは「壊れやすさ」「創造性」「連帯」の三つのキーワードを共有し実践的に活動を続けてきました。2005年夏、10年衆の友人となったフランスのアーティストを神戸に招き、三つのキーワードを検証しつつ芸術と社会のより良い関係をもとに考えていきたいと思っています。

アーティストトーク

2 sat
19:00~

オリヴィエ・ウアー+マガリ・ラティ
talk show by two artists ; Olivier HUARD+Magali LATIL

■ アクトコウベフランスから参加の美術家2名のお話です。
簡単なパーティーも予定しています。ご参加ください。

コンサート

6 wed
7 thu
8 fri
19:00~

クリスチャン・ブラズィエール (cb)、ジャンピエール・ジュリアン (perc)、Hiros (bansuri)、角正之 (ダンス)、他
concerts by Christian BRAZIER(cb), Jean-Pierre JULLIAN(perc), Hiros(bansuri), SUMI Masayuki(dance) and others

■ アクト・コウベ・フランスからのコントラバス、打楽器の音楽家を中心に音楽、ダンスのコンサートを3晩行います。ぜひお越し下さい。

「アクト・コウベ・プロジェクト 2005」展

9 sat
18 mon

参加作家：オリヴィエ・ウアー、マガリ・ラティ、白井廣美、杉山知子、歳森勲、中島康治、東野健一、龍神悦子、他
"Acte Kobe Project 2005 exposition" by Olivier HUARD, Magali LATIL, SHIRAI Hiromi, SUGIYAMA Tomoko, TOSHIMORI Isao, NAKAJIMA Koji, HIGASHINO Kenichi, RYUJIN Etsuko, and others

公開ディスカッション + コンサート + パーティー open discussion + concert + party

9 sat
16:00~

芸術家や芸術活動における日仏の違いや共通点、芸術と震災、「壊れやすさ」「創造性」「連帯」とは、これらについて両アクト・コウベのアーティストが語り合います。会場参加者にも議論に加わっていただきたいと思っています。ぜひ、お越し下さい。19:00 からはコンサート&パーティーを予定しています。こちらもぜひご参加ください。

* 7月1日(金)~7月18日(月)の間、旧神戸移住センターでC.A.P.が推進するアートスペースのプロジェクト「CAP HOUSE」に日仏のアーティストが参加し、神戸のまちに身を置いて作品制作を行います。火曜の休館日以外、これらの活動は全て無料で公開されます。興味のある方は、自由にいらしてアーティストたちに声をかけて下さい。に声をかけて下さい。

M (社)企業メセナ協議会認定
Magali Latil



Acte Kobe Project 2005

主 催：アクトコウベジャパン、C.A.P. (芸術と計画会議)

協 力：Acte Kobe France, the City of Marseille

問合せ：アクトコウベジャパン

(CAP HOUSE 内、担当：下田)

shimoda@mxr.mesh.ne.jp T&F 078 230 8707

会 場：CAP HOUSE

650-0003 神戸市中央区山本通 3-19-8

(OPEN 11:00~20:00 火曜休館)

